



長野白樺ライオンズクラブ

334-E 地区 2R3Z

●第48期 ● No.168 2021年12月発行

発行責任者／会長 岡宮 清吉

編集責任者／PR委員長 鈴木 秀一

事務局／〒380-0836 長野市南県町635-2

長野県食糧会館4F

TEL026-235-3977 FAX026-217-2005

会長就任あいさつ 第48期会長 岡宮 清吉

会長スローガン

凛として和を持って We Serve

重点活動

地域社会と連携した奉仕活動

青少年健全育成の支援

コロナ感染症と自然災害の複合災害支援

会員増強・会員維持・若手会員の育成

時代の変化に柔軟に対応した会の運営、アクティビティの構築

新型コロナウイルスのワクチン接種が進まない中、イベント、会議等中止になり、その状況の中、何ができるのか、しなくてはならないのか、模索し再度原点に戻り、考えていかなければならぬと思っております。

幾つかの活動内容の中で、可能だと思う、清掃活動・あいさつ運動・献血等の促進・24時間テレビチャリティー食事会・エコロジーワーク等は、何らかの形を変えて実行していきたいと思っております。

出口の見えないコロナ禍ではありますが、早急の収束を期待するばかりです。未熟な私ですが、一年間皆様のご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。



八役紹介



会長
L.岡宮 清吉



第1副会長
L.中澤 和明



第2副会長
L.宮下 芳一



第3副会長
L.小林 克己



幹事
L.宮下 知子



会計
L.酒井 洋二



LT
L.加々井 聰



TT
L.松本 夏樹

» 就任あいさつ »



幹事 宮下 知子

この度、幹事を仰せつかりました宮下知子です。歴史ある長野白樺ライオンズクラブの幹事をお引き受けするには、まだ未熟者ですが、岡宮会長を支えて、自肅せざるを得なかった例会とアクティビティの再始動に向けて、理事及び会員の皆様のお知恵をいただきながら一步ずつ前進するように、そして円滑なクラブ運営のために微力ながら努めてまいります。

つきましては、今後尚一層のご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1年間、どうぞよろしくお願ひいたします。



会計 酒井 洋二



会計という役職に対してもまだ力不足とは思いますが、岡宮会長、宮下幹事と共に、クラブ3役という大役を果たしていきたいと思います。

どうか会員の皆様方におかれましては、ご理解をいただきご指導、ご支援をお願いいたします。

さて、東京オリンピックも終了しましたが、まだまだコロナ感染による活動自粛、また、第6波、第7波と予想される中、岡宮会長のスローガン「凛として和をもって We Serve」の言葉を理解し、実践し少しでも自身が成長し、会長、幹事、会員の皆様の力になればと思います。

皆様のお力を借りて今年度の会計を全うしていきたいと思います。メンバーの皆様には、あたたかいで指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いします。

イチ推しフードアワード

事業福祉委員長 塚原 昌夫



23点もの応募。心配はその時、期待に変わりました。今年初めて実施した『イチ推しフードアワード』のことです。コロナ禍で2年連続中止になった“チャリティー食事会”の代替案として、長野県内の障がい者施設のみなさんが工夫を凝らして製造、販売している食品の応援をしようと共に、テレビ信州と協議を重ね実施を決めた新事業です。

最初はどのくらいの応募があるの



太鼓判イチ押しフードアワードに選ばれた
信州・HEY!わっぱ菓子弁当

かとても不安でしたが、心配は杞憂となり、すばらしい商品がたくさん集まりました。書類審査を経て10点に絞られ、8月11日に開催された実食による最終審査では16人の審査員の舌を大いに悩ませました。結果、僅差で太鼓判イチ押しフードアワードに選ばれたのは、「カフェギャラリーでくく」さんの“信州・HEY!わっぱ菓子弁当”で、ネーミングも平和をかけたとてもユニークな商品です。

9月22日、松本の販売店舗で表彰式が行われ、製造にかかわった皆さんの笑顔とお会いすることができました。この事業を通じて、障がい者施設の皆さんのが創造力に元気づけられたのは私たちなのかもしれません。

心に響く「おはようございます」の声 市民福祉委員長 竹内 良美

登校班の旗を持った班長を先頭に4～13人ほどのグループが続々と登校してくる。『おはようございます』と声を掛けると、こちらをしっかり見ながら大きな声でいさつを返す子、下を向いたまま小声で『おはようございます』と言いながら登校口へ向かう子、友達と話しながら通り過ぎる子。

様々な子供たち、わいわい、がやがや、どの子の瞳も輝いている。元気な子ども達から若いエネルギーを貰えて、いさつ運動に参加したクラブ員達の表情も明るい。

多くの子ども達と、いさつを交わすことで、子ども達の健全育成に役立てれば嬉しい限りである。

今年、市民福祉委員会では櫻ヶ岡中学校、南部小学校、芹田小学校でのいさつ運動を行った。今後22年6月までに、



芹田小学校でのいさつ運動（11月22日）

2～4校でのいさつ運動の実施を計画している。いさつ運動を通して明るく、元気な、誰とでもいさつができる「人」に育ってもらえたなら嬉しい。

献血・薬物乱用防止アクティビティ 保健福祉委員長 鏑木 久

献血、薬物乱用防止アクティビティを8月10日にスーパー ライオンズ大豆島店で、10月10日にバスケットボール男子Bリーグ1部（B1）の信州ブレイブウォリアーズ開幕戦が開催されたホワイトリングの広場でそれぞれ実施しました。

コロナ禍によるイベント開催が少ない中、沢山の皆様の協力により、スーパー ライオンズ大豆島店では、57名の方から



ホワイトリングでの献血活動

合計2万2800ml、ホワイトリング広場では47名の方から合計1万8800ml献血のご協力をいただきました。ホワイトリングでは、献血、薬物乱用防止アクティビティの後、参加した会員で信州ブレイブウォリアーズ開幕戦を観戦しました。

今後も、コロナ禍による制限がある中に於いて、多くの方々に献血、薬物乱用防止に参加していただくよう、啓発活動に従事したいと思います。

参加者の皆さん、残暑厳しい中ありがとうございました。



スーパー ライオンズ大豆島店での献血活動

例会で支援金を贈呈

10月13日の第1133回例会で、日本ボーイスカウト長野県連盟長野第15団の塙田光司団委員長と、信州ブレイブウォリアーズの駒井和巳バスケット普及・育成・強化部ユースU18ヘッドコーチをお招きして、支援金の贈呈を行いました。



塙田団長



駒井ヘッドコーチ

24時間テレビ 募金の贈呈式報告

8月21日(土)、テレビ信州本社で募金の贈呈式が行われました。当クラブの岡宮清吉会長と長野県司厨士協会有志の会の遠藤紀夫代表が、「会員からの志です」とテレビ信州の白岩裕之社長に会員の気持ちを託しました。この様子は22日の夕方、24時間テレビのローカル番組内で県内に放送されました。



(左から)白岩社長、岡宮会長、遠藤代表

リハビリ用器具2台など寄贈 地区ガバナー公式訪問記念で

長野市内の6クラブで構成するライオンズクラブ(LC)国際協会334-E地区2R3Zはこのほど、地区ガバナー公式訪問の記念事業の一環で、社会福祉法人長野市社会福祉協議会(寺田裕明会長)へリハビリ用のトレーニング器具などを寄贈しました。9月14日、市ふれあい福祉センター内で寄贈式が行われ、平山和成ZC、ガバナー公式訪問ホストクラブで当クラブの岡宮清吉会長、宮下知子幹事が訪れ、目録を贈呈しました。

寄贈したのは太ももを鍛えたり有酸素運動が行えるリハビリ用トレーニング器具2台のほか、不織布マスク50枚入り120セット、プラスチックグローブ100枚入り40個。平山ZCが「有効に使ってほしい」と述べ、同協議会の寺田会長に目録を手渡しました。寺田会長は「入所者の皆さん



寄贈したリカンベントバイク



(左から)寺田会長、平山ZC、岡宮会長、宮下幹事

に活用させていただき、有効に使わせてもらう」と謝辞を述べました。同協議会の事務局次長兼介護サービス課の児島義樹課長は「筋力を落とさないことが介護予防につながるということで、協議会でも力を入れている。器具を充実させることができた」と感謝しました。

リハビリ用トレーニング器具2台については、同協議会が運営する三陽介護サービスセンター通所介護事業所(西尾張部)に8月に設置されており、マスクやプラスチックグローブは市内9カ所で運営するデイサービスなどに配布するということでした。

平山ZCは「トレーニング器具を使っていただくことによって、健康寿命が延びることに役に立てれば」と話していました。

10月13日の第1133回例会で、3名のメンバーから新入会員スピーチがあり、入会した動機や長野白樺LCへの思い、仕事の状況などをそれぞれ紹介していただきました。

新入会員スピーチ



L.苅田 英次



L.中島 雅美



L.堀内 保彦



L.高橋 丈房(再入会、7月第二例会)